

令和8年度保健師等研修会開催要領

1 目 的

保健師が対応しているケース支援の中でも、ひきこもり支援は長期化しやすく、支援者自身が困難さを抱えやすい。ひきこもり支援の基本として、初期段階の家族への対応と、ひきこもり状態の理解から状態改善に向けた支援の基本的な考え方を学ぶ機会とする。

2 実施主体

公益社団法人新潟県看護協会 保健師職能委員会

3 対象者

- (1) 新潟県内の保健師
- (2) その他看護職等

4 日 時

令和8年10月26日(月) 13時30分から16時まで
(受付は13時から)

5 会 場

新潟県看護研修センター 3階 大研修室(集合研修)

6 内 容

テーマ

「ひきこもり支援から見える支援を望まない対象の理解と支援」

- (1) 講義 13:35～14:45

長岡崇徳大学 客員教授 斎藤まさ子 氏

(専門は精神看護学。県内外の自治体等が主催するひきこもり支援の講演会や各地の家族支援等の講師をご担当されている。)

- (2) 事例報告と事例解説 14:45～15:00

事例提供者 聖籠町役場 係長保健師 水戸部可奈 氏

- (3) グループワーク 15:00～15:35

- (4) 発表(2～3G) 15:35～15:50

- (5) 講評 15:50～15:55

7 申し込み

- (1) 申込方法

「新潟県看護協会 manaable」 <https://niigata-kango.manaable.com> の申込フォームに必要事項を漏れなく入力しお申込みください。

(2) 申込期限

令和8年~~10月14日(水)~~→**10月18日(日)**まで延長しました。

8 受講料

新潟県看護協会	会員	無料
	非会員	1,100 円